

番号	NO.	安久津八幡山を守る会
----	-----	------------

活動地 高畠町大字安久津 八幡山

団体紹介 平成14年9月に安久津鳥居町の八幡神社の氏子を中心となって設立する。
里山の復活と松林の重要性を理解し、普及啓蒙に努め、里山の自然と景観を保全するとともにボランティア活動を通じて世代間交流と会員相互の親睦を図り、八幡山が育んできた歴史と文化を学び将来に向けて里山との関りを深めて行く事を目的とする。

「親子での野鳥観察会」4月29日 山形新聞



植樹作業（大山桜・カラマツ・梓・エノキ）



活動を行っての感想

八幡山の自然環境を守り、大山桜・カラマツ・榎木を植える事で緑を育てる意識を高める事が出来た。
今年4月29日に親子での野鳥観察会を行った。今後も継続事業としたい。
地元企業（ASE ジャパン）の協力により植樹の作業を通して異業種間の交流が出来た。
毎年クマザサが繁茂して植樹作業に支障をきたしている。
今年もコロナ禍の影響で作業出来るか懸念されたが戸外の作業で三密は避けられることから実行した。
植樹した木々が成長して花が咲き花や紅葉で人々の心を癒してもらえればうれしい事です。
榎木は国の蝶であるオオムラサキが産卵する木でその葉は幼虫の餌となる、多くの蝶が飛び交う里山を目指したい。
今後はシイタケ・ナメコの植菌作業を計画しています。